



# 熊本県公報

号外 第 3 0 号

平成 27 年 5 月 28 日(木)

(毎週 火・金発行)

## 目 次

### 規 則

- 熊本県鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則…………… (自然保護課) 1

## 規 則

熊本県鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。  
平成 2 7 年 5 月 2 8 日

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

### 熊本県規則第 3 1 号

熊本県鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則  
熊本県鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則（昭和 5 4 年熊本県規則第 2 8 号）の一部を次のように改正する。

題名を次のように改める。

熊本県鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行細則  
第 1 条中「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（）」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（）」に、「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行令」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行令」に、「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則」に改める。

第 2 条の次に次の 5 条を加える。  
（夜間銃猟に係る確認の申請）

第 2 条の 2 法第 1 4 条の 2 第 8 項第 2 号の規定による夜間銃猟に係る確認の申請は、夜間銃猟確認申請書（別記第 2 号の 2 様式）により行うものとする。

（指定管理鳥獣捕獲等事業に対する従事者証の交付の申請）

第 2 条の 3 法第 1 4 条の 2 第 9 項の規定により読み替えて適用する法第 9 条第 8 項の規定による従事者証の交付の申請は、指定管理鳥獣捕獲等事業従事者証交付申請書（別記第 2 号の 3 様式）により行うものとする。

（鳥獣捕獲等事業の認定の申請）

第 2 条の 4 法第 1 8 条の 3 第 1 項の規定による鳥獣捕獲等事業の認定の申請は、認定申請書（別記第 2 号の 4 様式）により行うものとする。

（変更の認定の申請等）

第 2 条の 5 法第 1 8 条の 7 第 1 項の規定による変更の認定の申請は、変更認定申請書（別記第 2 号の 5 様式）により行うものとする。

2 法第 1 8 条の 7 第 3 項の規定による変更の届出は、認定事項変更届出書（別記第 2 号の 6 様式）により行うものとする。

3 法第 1 8 条の 7 第 4 項の規定による認定鳥獣捕獲等事業の廃止の届出は、認定鳥獣捕獲等事業廃止届出書（別記第 2 号の 7 様式）により行うものとする。

（認定の有効期間の更新の申請）

第 2 条の 6 法第 1 8 条の 8 第 2 項の規定による認定の有効期間の更新の申請は、認定有効期間更新申請書（別記第 2 号の 8 様式）により行うものとする。

第 7 条の次に次の 1 条を加える。  
（住居集合地域等における麻醉銃猟の許可の申請）

第 7 条の 2 法第 3 8 条の 2 第 2 項の規定による住居集合地域等における麻醉銃猟の許可の申請は、麻醉銃猟許可申請書（別記第 9 号の 2 様式）により行うものとする。

2 前項の申請書には、捕獲等をする場所を明らかにした縮尺 5 万分の 1 以上の地形図を添付しなければならない。

第 9 条中「狩猟免許有効期間更新申請書」を「狩猟免許更新申請書」に改め、同条に次の 1 項を加える。

2 前項の申請書に添付する省令第 5 9 条の 2 に規定する書面は、狩猟について必要な適性の確認をした旨の証明書（別記第 1 1 号の 2 様式）とする。

第 1 1 条第 1 項中「第 1 1 条の 2 第 9 項」の次に「、省令第 1 3 条の 9 第 5 項若しくは第 6 項」を加え、「若しくは省令第 4 2 条第 5 項」を「、省令第 4 2 条第 5 項若しくは省

令第46条の2第5項」に改め、同条第2項中「第11条の2第10項」の次に「、省令第13条の9第7項」を、「第42条第6項」の次に「、省令第46条の2第6項」を加える。

第13条中「又は」を「、」に改め、「第11条の2第7項」の次に「、省令第13条の9第4項又は省令第46条の2第4項」を加える。

第15条の次に次の1条を加える。

(認定証の再交付の申請等)

第15条の2 省令第19条の9第3項の規定による認定証の再交付の申請は、認定証再交付申請書(別記第16号の2様式)により行うものとする。

2 省令第19条の9第5項の規定による認定証の亡失の届出は、認定証亡失届出書(別記第16号の2様式)により行うものとする。

第16条の見出しを「(鳥獣保護管理員)」に改め、同条第1項中「熊本県鳥獣保護員」を「熊本県鳥獣保護管理員」に、「保護員」を「保護管理員」に改め、同条第2項中「保護員」を「保護管理員」に、「鳥獣保護」を「鳥獣の保護及び管理」に改め、同条第3項及び第4項中「保護員」を「保護管理員」に改める。

第17条第1項中「法第7条第4項(法第12条第5項及び法第14条第3項において準用する場合を含む。)及び」を削り、「第28条第6項」の次に「(法第29条第4項において準用する場合を含む。)」を加える。

別記第1号様式を次のように改める。

別記第 1 号様式 (第 2 条関係) (表)

鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

〒 ー

住 所  
電話番号 ー ー  
氏 名 印  
生年月日  
職 業

下記のとおり鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 9 条第 2 項の規定により許可を申請します。

記

1 捕獲等をする鳥獣・採取等をする鳥類の卵の種類及び数量	羽 (頭) 個
2 捕獲等・採取等の目的	
3 捕獲等・採取等の期間	年 月 日から 年 月 日まで
4 捕獲等・採取等の区域	
5 捕獲等・採取等の方法	
6 捕獲等・採取等後の処置	
7 狩猟免許の種類、免許を与えた都道府県知事名、狩猟免状の番号及び交付年月日	
8 銃器を使用する場合は、猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日	
9 人命救助等に従事する者届出済証明書の番号及び交付年月日 (銃器の所持の許可を受けた者以外の者が当該所持の許可を受けた者の監督の下に麻醉銃猟を実施する場合のみ記入)	
10 備考 (裏面の記載事項を記載してください。)	

- (注) 1 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。  
 2 申請者が法人の場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名を記載し、7、8 及び 9 の欄は捕獲等に従事する者について記載してください。  
 3 申請書には、次の図面を添付してください。  
 (1) 捕獲等又は採取等しようとする場所を明らかにした図面  
 (2) 銃器を使用する以外の方法を用いて捕獲等しようとする場合にあっては、当該方法を明らかにした図面

(裏)

備考欄の記載事項

- 1 学術研究を目的として捕獲等・採取等をしようとする場合は、学術研究の内容及び方法
- 2 愛玩のための飼養を目的として鳥類の捕獲をしようとする場合は、申請者の属する世帯において現に飼養している鳥獣の種類及び数量並びに申請日から過去 5 年間に愛玩のための飼養を目的として鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 9 条第 1 項の許可を受けたことがあるときは当該許可に係る鳥獣の種類及び数量
- 3 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 7 条第 1 項第 7 号に掲げる場所において鳥獣の捕獲等又は採取等をしようとする場合は、その場所の名称、位置及びその理由



別記第 2 号様式の次に次の 7 様式を加える。  
別記第 2 号の 2 様式 (第 2 条の 2 関係)

夜間銃猟確認申請書

年 月 日

熊本県知事 様

申請者 認定証番号 ー ー

住 所 ー ー

電話番号 ー ー

名 称

代表者の氏名 印

次の夜間銃猟に関する事項について、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 14 条の 2 第 8 項第 2 号の規定による確認を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 13 条の 8 第 1 項の規定により申請します。

夜間銃猟の実施日時	
夜間銃猟の実施区域	
夜間銃猟の実施方法	
夜間銃猟の実施体制	
夜間銃猟をする者	
住民の安全確保・周辺地域への注意喚起の方法	
備考	

- (注) 1 夜間銃猟の実施日時欄には、夜間銃猟を実施する予定の日程及び時間帯を記載してください。
- 2 夜間銃猟の実施区域欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記載してください。
- 3 夜間銃猟の実施方法欄には、「誘引捕獲法（ハイタワー式）」等の方法を記載してください。
- 4 夜間銃猟の実施体制欄には、夜間銃猟を実施する際の従事者の配置、捕獲個体の回収体制、関係機関との連携方法等について記載してください。
- 5 夜間銃猟をする者欄には、夜間銃猟及び捕獲従事者の要件を満たす射手のうち本申請で夜間銃猟に従事する全ての射手の名前を記載してください。
- 6 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。
- 7 申請書には、次の書類を添付してください。
- (1) 夜間銃猟の実施区域を明らかにした縮尺 5 万分の 1 以上の地形図
  - (2) 射撃場所、射撃方向、その付近の状況、安全確保のための措置その他夜間銃猟の安全性を確保するために必要な事項を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図

別記第 2 号の 3 様式 (第 2 条の 3 関係)

指定管理鳥獣捕獲等事業従事者証交付申請書

年 月 日

熊本県知事 様

申請者 〒 ー

主たる事務所の所在地

電話番号

名 称

代表者の氏名

印

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 1 4 条の 2 第 9 項の規定により読み替えて適用する同法第 9 条第 8 項の規定による従事者証の交付を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 1 3 条の 9 第 1 項の規定により、次のとおり申請します。

指定管理鳥獣捕獲等事業の実施期間	
指定管理鳥獣捕獲等事業の実施区域	
従事者の住所・氏名・職業 ・生年月日	付表

(注) 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。

別記第 2 号の 3 様式の付表 (第 2 条の 3 関係)  
 指定管理鳥獣捕獲等事業者の従事者名簿

住 所	氏 名	職 業	生年月日	※銃器を使用する場合			備 考
				所持許可番号	許可年月日	銃器の種類	

(注) ※印の欄については、銃器を使用する場合は、当該従事者が指定管理鳥獣捕獲等事業で使用する全ての銃器について記載し、銃器の種類欄には散弾銃（ライフル銃の場合には、その旨）、空気銃等の別について記載してください。



別記第 2 号の 4 様式 (第 2 条の 4 関係)

(表)  
認定申請書

年 月 日

熊本県知事

様

〒 -

申請者 住 所

電話番号 - -

名 称

代表者の氏名

印

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 18 条の 2 の規定による認定を受けた  
いので、同法第 18 条の 3 第 1 項の規定により次のとおり申請します。

鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法	装薬銃を使用して捕獲等をする鳥獣の種類	1 ニホンジカ 2 イノシシ 3 ヒグマ 4 ツキノワグマ 5 ニホンザル 6 その他 ( )
	空気銃を使用して捕獲等をする鳥獣の種類	
	わなを使用して捕獲等をする鳥獣の種類	
	網を使用して捕獲等をする鳥獣の種類	
鳥獣捕獲等事業の実施体制	事業管理責任者の役職・氏名	
	捕獲従事者	付表
	安全管理体制	
	夜間銃猟の実施	1 有 2 無
鳥獣捕獲等事業に従事する者の技能及び知識		
鳥獣捕獲等事業に従事する者に対する研修の実施		

- (注) 1 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲んでください。  
 2 申請者の住所欄には、主たる事業所の所在地を記載してください。  
 3 鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法欄には、装薬銃・空気銃・わな・網ごとに対象とする全ての鳥獣を記載してください。  
 4 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。  
 5 申請書には、裏面の添付書類一覧に掲げる書類を添付してください。

## (裏)

## 添付書類一覧

※本申請書に添付した書類について、□に✓印を付してください。

- 法人の定款又は寄付行為
- 法人の登記事項証明書
- 役員及び事業管理責任者の住所、本籍、氏名、生年月日及び役職を記載した名簿
- 雇用契約書の写しその他申請者の事業管理責任者に対する使用関係を証する書類
- 鳥獣捕獲等事業の実施に係る安全管理規程
- 事業管理責任者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の4第1項第2号イ及びロに掲げる事項を実施する旨を誓約する書面
- 事業責任者及び捕獲従事者の狩猟免許の写し
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した救命講習の修了証の写し又はこれに類する書類
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した安全管理講習の修了証の写し又はこれに類する書類
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した安全管理講習の内容及び時間を記した書類
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した技能知識講習の修了証の写し又はこれに類する書類
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した技能知識講習の内容及び時間を記した書類
- 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の7に規定する研修に関する計画書
- 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の8第1号に規定する実績に関する書類（鳥獣の捕獲等の発注者の氏名又は名称、鳥獣の種類、実施期間、実施区域、捕獲等の方法及び捕獲数を記した書類並びに申請前3年以内に実施した鳥獣の捕獲等において発生した全ての事故に関する報告書を含む。）
- 役員及び事業管理責任者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の8第3号イからホまでに該当しない旨の誓約書
- 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の8第4号に規定する損害保険契約の写し又は同号に規定する共済事業の被共済者であることを証する書類
- 申請者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の4に規定する欠格事由に該当しない旨の誓約書

（銃猟による事業を実施する場合）

- 捕獲従事者の銃砲刀剣類所持許可証の写し（麻醉銃の場合にあつては、人命救助等に従事する者届出済証明書の写しを含む。）

（夜間銃猟を実施する場合）

- 夜間銃猟の実施に係る安全管理規程
- 夜間銃猟安全管理講習の修了証の写し
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した夜間銃猟安全管理講習の内容及び時間を記した書類
- 夜間銃猟をする捕獲従事者の技能が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の5第1項第2号の基準に適合することを証する書類

別記第 2 号の 4 様式の付表（第 2 条の 4 関係）  
 捕獲従事者名簿

氏名	生年月日	狩猟免許 の種類	銃器を使用する場合		救急救命講習 の受講の有無
			銃砲の種類	夜間銃猟 をする者	

記載上の注意事項

- 1 狩猟免許の種類欄には、捕獲従事者が現に受けている全ての狩猟免許の種類（第一種銃猟免許、第二種銃猟免許、わな猟免許、網猟免許）を記載してください。
- 2 銃器を使用する場合は、銃砲の種類欄に記載することとし、当該捕獲従事者が鳥獣捕獲等事業で使用する全ての銃砲の種類（散弾銃（ライフル銃の場合にあっては、その旨）、空気銃等）を記載してください。
- 3 夜間銃猟を実施する場合は、捕獲従事者のうち実際に夜間銃猟をする者について、夜間銃猟をする者の欄に○を記載してください。
- 4 捕獲従事者が救急救命講習を受講した場合は、救急救命講習の受講の有無欄に○を記載してください。

別記第 2 号の 5 様式 (第 2 条の 5 関係)

変更認定申請書

年 月 日

熊本県知事 様

〒 ー

住 所

電話番号 ー ー

名 称

代表者の氏名

印

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 18 条の 2 の認定を受けた鳥獣捕獲等事業について、同法第 18 条の 7 第 1 項の規定による変更の認定を受けたいので、同条第 2 項において準用する同法第 18 条の 3 第 1 項の規定により、次のとおり申請します。

認定証の番号		
認定証の交付年月日	年	月 日
変更の内容	変更前	変更後
変更の理由		
変更予定日		

- (注) 1 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。  
 2 本申請書には、変更に係る鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 19 条の 2 第 2 項各号に掲げる書類を添付してください。

別記第 2 号の 6 様式 (第 2 条の 5 関係)

認定事項変更届出書

年 月 日

熊本県知事 様

〒 ー

住 所

電話番号 ー ー

名 称

代表者の氏名

印

次のとおり変更した (があった) ので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 18 条の 7 第 3 項の規定により、届け出ます。

変更前の名称		
変更前の住所	〒 ー	
変更前の代表者の氏名		
認定証の番号		
認定証の交付年月日		
変更の内容	変更前	変更後
変更の理由		
変更年月日		

- (注) 1 この様式中不要の文字は、使途に従い抹消してください。  
 2 名称、住所又は氏名に変更がない場合は、「変更前の名称」、「変更前の住所」及び「変更前の代表者の氏名」の欄のうち変更がない事項に係る欄の記載を省略することができます。  
 3 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。  
 4 この届出に係る変更が、提出している鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 19 条の 2 第 2 項各号に掲げる書類の変更を伴うときは、当該変更後の書類を添付してください。

別記第 2 号の 7 様式 (第 2 条の 5 関係)

認定鳥獣捕獲等事業廃止届出書

熊本県知事 様 年 月 日

〒 ー ー

住 所 ー ー

電話番号 ー ー

名 称

代表者の氏名 印

認定鳥獣捕獲等事業を廃止したので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 18 条の 7 第 4 項の規定により、次のとおり届け出ます。

認定証の番号	
認定証の交付年月日	年 月 日
廃止した日	年 月 日

(注) 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。

別記第 2 号の 8 様式 (第 2 条の 6 関係)

(表)  
認定有効期間更新申請書

年 月 日

熊本県知事

様

〒 ー

申請者 住 所  
電話番号 ー ー  
名 称  
代表者の  
氏 名

印

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 18 条の 8 第 2 項の規定による認定の有効期間の更新を受けたいので、同条第 3 項の規定により、次のとおり申請します。

認定証の番号			
認定証の交付年月日	年	月	日
鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及び方法	装薬銃を使用して捕獲等をする鳥獣の種類	1 ニホンジカ 2 イノシシ 3 ヒグマ 4 ツキノワグマ 5 ニホンザル 6 その他 ( )	
	空気銃を使用して捕獲等をする鳥獣の種類		
	わなを使用して捕獲等をする鳥獣の種類		
	網を使用して捕獲等をする鳥獣の種類		
鳥獣捕獲等事業の実施体制	事業管理責任者の役職・氏名		
	捕獲従事者	付表	
	安全管理体制		
	夜間銃猟の実施	1 有	2 無
鳥獣捕獲等事業に従事する者の技能及び知識			
鳥獣捕獲等事業に従事する者に対する研修の実施			

- (注)
- 1 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲んでください。
  - 2 申請者の住所欄には、主たる事業所の所在地を記載してください。
  - 3 鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法欄には、装薬銃・空気銃・わな・網ごとに対象とする全ての鳥獣を記載してください。
  - 4 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。
  - 5 申請書には、裏面の添付書類一覧に掲げる書類を添付してください。

(裏)

## 添付書類一覧

※本申請書に添付した書類について、□に✓印を付してください。

なお、前回申請時に提出した書類のうち、その内容に変更がないものについては、「研修の実施状況に関する報告書」を除き、その添付を省略することができます。

- 法人の定款又は寄付行為
- 法人の登記事項証明書
- 役員及び事業管理責任者の住所、本籍、氏名、生年月日及び役職を記載した名簿
- 雇用契約書の写しその他申請者の事業管理責任者に対する使用関係を証する書類
- 鳥獣捕獲等事業の実施に係る安全管理規程
- 事業管理責任者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 19 条の 4 第 1 項第 2 号イ及びロに掲げる事項を実施する旨を誓約する書面
- 事業責任者及び捕獲従事者の狩猟免許の写し
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した救命講習の修了証の写し又はこれに類する書類（新たに受講した者に係るものに限る。）
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した安全管理講習の修了証の写し又はこれに類する書類（新たに講習を修了した者に係るものに限る。）
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した安全管理講習の内容及び時間を記した書類（新たに受講した者に係るものに限る。）
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した技能知識講習の修了証の写し又はこれに類する書類（新たに講習を修了した者に係るものに限る。）
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した技能知識講習の内容及び時間を記した書類（新たに受講した者に係るものに限る。）
- 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 19 条の 7 に規定する研修に関する計画書
- 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 18 条の 5 第 1 項第 4 号に規定する研修の実施状況に関する報告書
- 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 19 条の 8 第 1 号に規定する実績に関する書類（鳥獣の捕獲等の発注者の氏名又は名称、鳥獣の種類、実施期間、実施区域、捕獲等の方法及び捕獲数を記した書類並びに申請前 3 年以内に実施した鳥獣の捕獲等において発生した全ての事故に関する報告書を含む。）
- 役員及び事業管理責任者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 19 条の 8 第 3 号イからホまでに該当しない者である旨の誓約書
- 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 19 条の 8 第 4 号に規定する損害保険契約の写し又は同号に規定する共済事業の被共済者であることを証する書類
- 申請者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 18 条の 4 に規定する欠格事由に該当しない旨の誓約書

(銃猟による事業を実施する場合)

- 捕獲従事者の銃砲刀剣類所持許可証の写し（麻酔銃の場合にあっては、人命救助等に従事する者届出済証明書の写しを含む。）

(夜間銃猟を実施する場合)

- 夜間銃猟の実施に係る安全管理規程
- 夜間銃猟安全管理講習の修了証の写し（新たに講習を修了した者に係るものに限る。）
- 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した夜間銃猟安全管理講習の内容及び時間を記した書類
- 夜間銃猟をする捕獲従事者の技能が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 19 条の 5 第 1 項第 2 号の基準に適合することを証する書類



## 別記第2号の8様式の付表（第2条の6関係）

## 捕獲従事者名簿

氏 名	生年月日	狩猟免許 の種類	銃器を使用する場合		救急救命講 習の受講の 有無
			銃砲の種類	夜間銃猟 をする者	

## 記載上の注意事項

- 1 狩猟免許の種類欄には、捕獲従事者が現に受けている全ての狩猟免許の種類（第一種銃猟免許、第二種銃猟免許、わな猟免許、網猟免許）を記載してください。
- 2 銃器を使用する場合は、銃砲の種類欄に記載することとし、当該捕獲従事者が鳥獣捕獲等事業で使用する全ての銃砲の種類（散弾銃（ライフル銃の場合にあってはその旨）、空気銃等）を記載してください。
- 3 夜間銃猟を実施する場合は、捕獲従事者のうち実際に夜間銃猟をする者について、夜間銃猟をする者欄に○を記載してください。
- 4 救急救命講習の受講の有無欄については、捕獲従事者が受講した場合は○を記載してください。

- 別記第3号様式中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に改め、同様式(注)を次のように改める。
- (注) 1 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。  
2 申請者が法人の場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名を記載してください。
- 別記第4号様式中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に改め、同様式(注)を次のように改める。
- (注) 1 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。  
2 申請者が法人の場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名を記載してください。
- 別記第5号様式中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に改め、同様式(注)を次のように改める。
- (注) 1 届出者本人の自署の場合は、押印は不要です。  
2 届出者又は譲渡し(引渡し)をした者が法人の場合は、住所は主たる事務所  
の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名を記載してください。
- 別記第6号様式中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に改める。
- 別記第7号様式中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に改め、同様式備考中「あて先」を「宛先」に改める。

別記第 8 号様式を次のように改める。

別記第 8 号様式(第 6 条関係)

損失補償請求書	
年 月 日	
熊本県知事	様
	〒 ー
	住 所
	電話番号 ー ー
	ふりがな
	氏 名
	印
(法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名)	
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 3 2 条第 1 項の規定により損失補償を受けたいので、同条第 2 項の規定により次のとおり請求します。	
鳥獣保護区等の名称	鳥獣保護区( 特別保護地区)
補償請求の原因となった行為・箇所	<input type="checkbox"/> 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 2 8 条第 1 1 項の規定による鳥獣保護区内の鳥獣保護の施設の設置 <input type="checkbox"/> 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 2 9 条第 7 項の規定による特別保護地区内の行為の申請に係る不許可 <input type="checkbox"/> 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 2 9 条第 1 0 項の規定により同条第 7 項の許可に条件を付せられたこと  箇所：
補償請求の理由 (損失の内容・程度など)	
補償請求額の総額	
補償請求額の内訳	
備 考	

記載上の注意事項

- 1 補償請求の原因となった行為については、該当する項目の□にレ印を付してください。
- 2 施設の設置による損失に対する補償請求の場合は、請求額を土地及び木竹に区分して明示してください。
- 3 氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。

備考 この様式は、九州各県(沖縄県を除く。以下同じ。)の共通様式ですので、宛先を書き換えていただければ、九州各県で使用できます。

別記第 9 号様式中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に改め、同様式の次に次の 1 様式を加える。

別記第 9 号の 2 様式 (第 7 条の 2 関係)

麻醉銃猟許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

〒 ー ー

申請者 住 所  
 電話番号 ー ー  
 氏 名 印  
 職 業  
 生年月日 年 月 日

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 3 8 条の 2 第 1 項の規定による住居集合地域等における麻醉銃猟の許可を受けたいので、同条第 2 項の規定により、次のとおり申請します。

使用する麻醉薬の名称及び量	
住居集合地域等において麻醉銃猟をしなければならない理由	
捕獲等をする期間	
捕獲等をする区域	
捕獲等をする鳥獣の種類及び数量	
危害の防止のための措置	
麻醉銃の所持許可証	番号
	交付年月日 年 月 日
人命救助等に従事する者届出済証明書 (麻醉銃の所持許可者以外の者が実施する場合のみ記入)	番号
	交付年月日 年 月 日

- (注) 1 使用する麻醉薬の名称及び量欄には、使用薬名又は麻醉薬の主成分及び 1 発射当たりの施用量を記載してください。
- 2 住居集合地域等において麻醉銃猟をしなければならない理由欄には、当該住居集合地域等で実施しなければならない理由や、麻醉銃猟によらなければならない理由等を記載してください。
- 3 捕獲等をする区域欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番 (地先) 等を記載してください。
- 4 危害の防止のための措置欄には、人の身体、生命に予期しない危険を及ぼすおそれを回避する観点から行う措置 (方法等の工夫等) を具体的に記載してください。
- 5 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。
- 6 申請書には、捕獲等をする場所を明らかにした縮尺 5 万分の 1 以上の地形図を添付してください。

別記第 1 0 号様式中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に、「狩猟免許有効期間更新申請書」を「狩猟免許更新申請書」に、「かい書」を「楷書」に、「明りように」を「明瞭に」に、「記入」を「記載」に改める。

別記第 1 1 号様式を次のように改める。

別記第 1 1 号様式(第 9 条関係)

(表)

整理番号						
狩猟免許更新申請書						
熊本県知事		様		年 月 日		
ふりがな 氏 名					印	
生 年 月 日	年 月 日生				収 入 証 紙	
住 所	(〒 ー )					
本 籍						
電 話 番 号	ー ー					
<p>下記のとおり、狩猟免許の有効期間の更新を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 5 1 条第 1 項の規定により申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1) 更新を受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第 1 種銃猟免許又は第 2 種銃猟免許の猟具の所持許可(狩猟免許の種類欄の□にレ印を付し、猟具の種類に○印を付してください。)</p>						
<input type="checkbox"/> 網猟免許		<input type="checkbox"/> わな猟免許				
<input type="checkbox"/> 第 1 種 銃猟免許	ライフル銃	銃銃・空気銃 所持許可証番号	号			
	散 弾 銃					
<input type="checkbox"/> 第 2 種 銃猟免許	空 気 銃 (圧縮ガスを使用 するものを含む。)	交 付 年 月 日	年 月 日			
	空 気 銃 (圧縮ガスを使用 するものを含む。)					
狩猟免許の種類	狩猟免状の番号	講習の受講	適性検査の結果			適性試験 の要否
			視 力	聴 力	運動能力	
網 猟 免 許						
わ な 猟 免 許						
第 1 種 銃 猟 免 許						
第 2 種 銃 猟 免 許						

(裏)

(2) 更新を受けようとする狩猟免許(免許の種類欄の□にレ印を付してください。)

狩猟免許の種類	狩猟免状を交付した 都道府県知事名	狩猟免状の番号	交 付 年 月 日
<input type="checkbox"/> 網猟免許	知事	号	年 月 日
<input type="checkbox"/> わな猟免許	知事	号	年 月 日
<input type="checkbox"/> 第1種銃猟免許	知事	号	年 月 日
<input type="checkbox"/> 第2種銃猟免許	知事	号	年 月 日

(3) 同一登録年度において更新を受けようとする狩猟免許と異なる種類の狩猟免許に係る狩猟免許申請書又は狩猟免許更新申請書を提出している場合はその免許の種類

狩猟免許の種類	
---------	--

(4) 認定鳥獣捕獲等事業に従事する者である場合は、認定鳥獣捕獲等事業者による狩猟について必要な適性の確認の有無 (適性の確認欄の□にレ印を付してください。)

適性の確認	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
-------	---

記載上の注意事項

- 1 文字は楷書で明瞭に記載してください。
- 2 申請者は、太枠欄には記載しないでください。
- 3 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。

添付書類

(4)で適性の確認が有の場合であって、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第51条第2項ただし書の規定により、狩猟について必要な適性を有することについての確認を求めるときは、熊本県鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行細則に規定する狩猟について必要な適性の確認をした旨の証明書

別記第 1 1 号様式の次に次の 1 様式を加える。

別記第 1 1 号の 2 様式 (第 9 条関係)

狩猟について必要な適性の確認をした旨の証明書

年 月 日

熊本県知事 様

認定鳥獣捕獲等事業者

認定証の番号

〒 ー

主たる事務所の所在地

電話番号

ー ー

名称

代表者の氏名

印

次のとおり事業従事者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 1 8 条の 6 第 1 項に規定する認定鳥獣捕獲等事業に従事する者であることを証明するとともに、狩猟について必要な適性を有することを確認したことを証明します。

事業従事者の氏名	適性を有することを確認した日	適性を有することを確認した方法	結果

- (注) 1 適性を有することを確認した日欄には、事業従事者の狩猟免許の更新の申請前 1 年以内の年月日を記載してください。
- 2 適性を有することを確認した方法欄には、安全管理規程に定める事業従事者の心身の健康状態の把握に関する事項のうち、視力、聴力及び運動能力の把握に関する事項に基づき実施した方法 (医師の診断書、健康診断の結果等) を記載してください。
- 3 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。

別記第 1 2 号様式を次のように改める。  
別記第 1 2 号様式(第 1 0 条関係)

(表)

※整理番号	※登録番号	
	※狩猟免許	
	※損害の賠償	
	※放鳥獣猟区の区域の登録の有無	
	※法施行規則第 6 5 条第 1 項第 7 号、第 8 号又は第 9 号の該当者であるか否かの別	
	※対象鳥獣捕獲員であるか否かの別	

狩猟者登録申請書

熊本県知事 様

年 月 日

写 真

住 所	(〒 — )	電話番号( — — )	収 入 証 紙
ふりがな			
氏 名	印		
生年月日	年 月 日生		

下記のとおり狩猟者登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 5 6 条（鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律第 9 条第 6 項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）の規定により申請します。

記

- (1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類(□にレ印を付してください。)、使用する猟具の種類(番号に○印を付してください。)、免許を与えた都道府県知事名、交付年月日及び狩猟免許の番号、所持する免許の種類(□にレ印を付してください。第 2 種銃猟免許に係る登録の場合に限る。)を記載してください。
- なお、第 1 種銃猟免許を受けた者が空気銃のみを申請する場合は、第 2 種銃猟免許に係る登録申請をしてください(「第 2 種銃猟免許に係る登録」の□にレ印を付してください。)

<input type="checkbox"/> 網猟免許に係る登録	1 網	都道府県知事名	知事	交 付 年 月 日	年 月 日	狩猟免許の番号
<input type="checkbox"/> わな猟免許に係る登録	2 わな	都道府県知事名	知事	交 付 年 月 日	年 月 日	狩猟免許の番号
<input type="checkbox"/> 第 1 種銃猟免許に係る登録	3 ライフル銃 4 散弾銃 5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	都道府県知事名	知事	交 付 年 月 日	年 月 日	狩猟免許の番号
<input type="checkbox"/> 第 2 種銃猟免許に係る登録	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	所持する免許の種類 <input type="checkbox"/> 第 1 種銃猟免許 <input type="checkbox"/> 第 2 種銃猟免許		交 付 年 月 日	年 月 日	狩猟免許の番号



(裏)

(2) 狩猟をしようとする場所

- |          |            |
|----------|------------|
| 1 県の区域全部 | 2 放鳥獣猟区の区域 |
|----------|------------|

(3) 対象鳥獣捕獲員であるか否かの別(対象鳥獣捕獲員である場合は□にレ印を付し、かつ、対象鳥獣捕獲員として所属している市町村の名称を記載してください。)

- |                                     |                           |
|-------------------------------------|---------------------------|
| <input type="checkbox"/> 対象鳥獣捕獲員    | 対象鳥獣捕獲員として所属する市町村名<br>( ) |
| <input type="checkbox"/> 対象鳥獣捕獲員でない |                           |

(4) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 6 5 条第 1 項第 7 号、第 8 号又は第 9 号の該当者であるか否かの別 (該当の□にレ印を付してください。)

- |   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 許可捕獲等をした者        | <input type="checkbox"/> 許可捕獲等に従事した者 |
| <input type="checkbox"/> 認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者 | <input type="checkbox"/> いずれにも該当しない  |

(5) 免許の効力の停止の有無(有無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合には、その停止の期間を記載してください。)

- |             |     |     |       |         |         |
|-------------|-----|-----|-------|---------|---------|
| 免許の効力の停止の有無 | 1 有 | 2 無 | 停止の期間 | 年 月 日から | 年 月 日まで |
|-------------|-----|-----|-------|---------|---------|

(6) 猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日(第 1 種銃猟免許又は第 2 種銃猟免許の場合)

第 1 種 銃猟免許	ライフル銃	猟銃・空気銃 所持許可証番号	号	交付年月日	年 月 日
	散弾銃				
空気銃 (圧縮ガスを使用 するものを含む。)					
第 2 種 銃猟免許	空気銃 (圧縮ガスを使用 するものを含む。)				

(7) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 6 7 条の要件に関する事項

共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済の期間
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間
資産保有				

(8) 職業

- |                |               |            |            |
|----------------|---------------|------------|------------|
| 1 専門的・技術的職業従事者 | 2 管理的職業従事者    | 3 事務従事者    |            |
| 4 販売従事者        | 5 農林業従事者      | 6 漁業従事者    | 7 採鉱・採石作業者 |
| 8 運輸・通信従事者     | 9 技能工・生産工程作業者 | 10 単純労働者   |            |
| 11 保安職業従事者     | 12 サービス職業従事者  | 13 分類不能の職業 |            |
| 14 無職          |               |            |            |

記載上の注意事項

- 1 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出してください。
- 2 文字は、楷書で明瞭に記載してください。
- 3 (2)は、該当番号を○で囲んでください。
- 4 (8)は、職業を具体的に記載し、さらに職業分類の該当番号を○で囲んでください。
- 5 ※印欄には、申請者は記載しないでください。

対象鳥獣捕獲員であるか否かの別の欄は、対象鳥獣捕獲員である場合は所属市町村名を、対象鳥獣捕獲員でない場合は「否」と記載してください。

6 氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。

添付書類

- 1 狩猟により生じる損害の賠償についての要件を備えていることを証する書面
- 2 申請前 6 か月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦の長さ 3.0 センチメートル、横の長さ 2.4 センチメートルの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記載したもの 2 枚
- 3 申請者が県外在住者の場合には、現に狩猟免許を受けているかどうか及びその効力を確認するために必要な書類
- 4 申請者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 6 5 条第 1 項第 7 号、第 8 号又は第 9 号の該当者である場合は、狩猟税減免措置について要件を備えていることを証明する書面

備考 この様式は、九州各県(沖縄県を除く。以下同じ。)の共通様式ですので、宛先を書き換えていただければ、九州各県で使用できます。

別記第 1 3 号様式及び別記第 1 4 号様式を次のように改める。

別記第 1 3 号様式(第 1 0 条関係)

(表)	※登 録 番 号	
	※狩 猟 免 許	
	※損 害 の 賠 償	
	※放鳥獣猟区の区域の登録の有無	
	※法施行規則第 6 5 条第 1 項第 7 号、第 8 号又は第 9 号の該当者であるか否かの別	
※整理番号	※対象鳥獣捕獲員であるか否かの別	

狩 猟 者 変 更 登 録 申 請 書		写 真
熊本県知事	様	
年 月 日		

住 所	(〒 — — )	電 話 番 号 ( — — )	収 入 証 紙
ふ り が な			
氏 名		印	
職 業			
生 年 月 日		年 月 日 生	
変更しようとする狩猟者登録証の番号		号	
変更しようとする狩猟者登録証の交付年月日		年 月 日	

下記のとおり変更登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 6 1 条第 2 項の規定により申請します。

記

- (1) 変更登録を受けようとする狩猟免許の種類(□にレ印を付してください。)、使用する猟具の種類(番号に○印を付してください。)、免許を与えた都道府県知事名、交付年月日及び狩猟免状の番号、所持する免許の種類(□にレ印を付してください。第 2 種銃猟免許に係る登録の場合に限る。)を記載(変更がある場合のみ記載)してください。  
 なお、第 1 種銃猟免許を受けた者が空気銃のみを申請する場合は、第 2 種銃猟免許に係る登録申請をしてください(「第 2 種銃猟免許に係る登録」の□にレ印を付してください。)

<input type="checkbox"/> 網猟免許に係る登録	1 網	都道府県知事名	知事	交 付 年 月 日	年 月 日	狩猟免状の番号		
<input type="checkbox"/> わな猟免許に係る登録	2 わな	都道府県知事名	知事	交 付 年 月 日	年 月 日	狩猟免状の番号		
<input type="checkbox"/> 第 1 種銃猟免許に係る登録	3 ライフル銃 4 散 弾 銃 5 空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	都道府県知事名	知事	交 付 年 月 日	年 月 日	狩猟免状の番号		
<input type="checkbox"/> 第 2 種銃猟免許に係る登録	6 空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	所持する免許の種類 <input type="checkbox"/> 第 1 種銃猟免許 <input type="checkbox"/> 第 2 種銃猟免許		都道府県知事名	知事	交 付 年 月 日	年 月 日	狩猟免状の番号

(裏)

(2) 変更をしようとする場所(変更がある場合のみ記入)

1 県の区域全部	2 放鳥獣猟区の区域
----------	------------

(3) 免許の効力の停止の有無(有無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合には、その停止の期間を記載してください。)

免許の効力の停止の有無	1 有	停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで
	2 無		

(4) 猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日(第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の場合)

第 1 種 銃猟免許	ライフル銃	猟銃・空気銃 所持許可証番号	号	交付年月日	年 月 日
	散 弾 銃				
	空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)				
第 2 種 銃猟免許	空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)				

記載上の注意事項

- 1 狩猟者変更登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出してください。
- 2 文字は、楷書で明瞭に記載してください。
- 3 (1)及び(2)については、変更がある場合のみ必要事項を記載し、変更がない場合は記載しないでください。
- 4 (2)は、該当番号を○で囲んでください。
- 5 ※印欄には、申請者は記載しないでください。
- 6 氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。

添付書類

- 1 申請前 6 か月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦の長さ 3. 0センチメートル、横の長さ 2. 4センチメートルの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記載したもの 2 枚
- 2 申請者が県外在住者の場合には、現に狩猟免許を受けているかどうか及びその効力を確認するために必要な書類
- 3 申請者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 6 5 条第 1 項第 7 号、第 8 号又は第 9 号の該当者である場合は、狩猟税減免措置について要件を備えていることを証する書面

備考 この様式は、九州各県(沖縄県を除く。以下同じ。)の共通様式ですので、宛先を書き換えていただければ、九州各県で使用できます。

別記第 1 4 号様式(第 1 1 条、第 1 3 条関係)

熊本県知事 様		住所等変更届出書 許可証等亡失届出書 許可証等再交付申請書	年 月 日
住 所	〒 — — 電話番号 — —	収 入 証 紙	
ふりがな			
氏 名	印		
生年月日	年 月 日生		
職 業			
(該当項目の□にレ印を付してください。)			
<input type="checkbox"/> 住所・氏名等に係る区分の変更届出書(※1) 次のとおり住所等の変更をしたので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(第 4 6 条第 1 項、第 6 1 条第 4 項)又は鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則(第 7 条第 1 1 項、第 7 条第 1 2 項、第 1 1 条の 2 第 9 項、第 1 3 条の 9 第 5 項、第 1 3 条の 9 第 6 項、第 1 5 条第 6 項、第 2 0 条第 5 項、第 2 4 条第 5 項、第 4 2 条第 5 項、第 4 6 条の 2 第 5 項)の規定により届け出ます。 <input type="checkbox"/> 対象鳥獣捕獲員となった場合又は当該者が対象鳥獣捕獲員でなくなった場合の届出書(※2) 次のとおり変更があったので、鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律第 9 条第 6 項の規定により読み替えて適用する鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 6 1 条第 4 項の規定により届け出ます。 <input type="checkbox"/> 亡失届出 次のとおり狩猟免許等を亡失したので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則(第 7 条第 1 3 項、第 7 条第 1 4 項、第 1 1 条の 2 第 1 0 項、第 1 3 条の 9 第 7 項、第 1 5 条第 7 項、第 2 0 条第 6 項、第 2 4 条第 6 項、第 4 2 条第 6 項、第 4 6 条の 2 第 6 項、第 5 0 条、第 6 5 条第 1 0 項)の規定により届け出ます。 <input type="checkbox"/> 再交付申請 次のとおり狩猟免許等を亡失(滅失、汚損、破損)したので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(第 9 条第 9 項、第 1 5 条第 7 項、第 1 9 条第 6 項、第 2 4 条第 6 項、第 3 5 条第 8 項、第 4 6 条第 2 項、第 6 1 条第 5 項)又は鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則(第 1 1 条の 2 第 7 項、第 1 3 条の 9 第 4 項、第 4 6 条の 2 第 4 項)の規定により狩猟免許等の再交付を申請します。			
狩 猟 免 状 等 の 種 類	(該当項目の□にレ印を付してください。)		
	<input type="checkbox"/> 狩 猟 免 状 <input type="checkbox"/> 狩猟者登録証 <input type="checkbox"/> 狩猟者記章 <input type="checkbox"/> 鳥獣の捕獲等許可証 <input type="checkbox"/> 従 事 者 証 <input type="checkbox"/> 承認証(対象狩猟鳥獣) <input type="checkbox"/> 指定猟法許可証 <input type="checkbox"/> 鳥獣飼養登録票 <input type="checkbox"/> 販売許可証 <input type="checkbox"/> 承認証(特定猟具使用) <input type="checkbox"/> 指定管理鳥獣捕獲等事業従事者証 <input type="checkbox"/> 麻醉銃猟許可証		
番 号			
交 付 年 月 日	年 月 日		
変 更 ・ 亡 失 年 月 日	年 月 日		
※ 1	変 更 事 項	(該当項目の□にレ印を付してください。)	
	変 更 内 容	<input type="checkbox"/> 住所 <input type="checkbox"/> 氏名 <input type="checkbox"/> 職業 <input type="checkbox"/> 猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日 <input type="checkbox"/> 使用しようとする猟具 <input type="checkbox"/> 狩猟免許の効力停止	
※ 2	変 更 事 項	(該当項目の□にレ印を付してください。)	
		<input type="checkbox"/> 対象鳥獣捕獲員となった。 <input type="checkbox"/> 当該者が対象鳥獣捕獲員でなくなった。	
亡失又は再交付の理由			

記載上の注意事項

- 1 不要な文字は抹消し、該当項目の□にレ印を付してください。
- 2 ※1印の欄は、住所・氏名等の変更届出を行おうとする場合に限って記載してください。  
 なお、変更届には、住所、氏名の変更が確認できる書類(住民票、運転免許証の写等)を添付してください。  
 (届出書の提出に際して上記書類の提示を行うことでも足りません。)
- 3 ※2印の欄は、対象鳥獣捕獲員でない者として狩猟者登録を行った者が当該者の狩猟者登録期間中に対象鳥獣捕獲員となった場合又は当該者が対象鳥獣捕獲員でなくなった場合の届出に限って記入してください。
- 4 氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 4 法人にあっては、住所の欄は主たる事務所の所在地を、氏名の欄は名称及び代表者名を記載してください。

備考 この様式は、九州各県(沖縄県を除く。以下同じ。)の共通様式ですので、宛先を書き換えていただければ、九州各県で使用できます。

別記第 1 5 号様式中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則」に改める。  
 別記第 1 6 号様式中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第 1 5 条第 4 項」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 1 5 条第 4 項ただし書」に改め、同様式の次に次の 1 様式を加える。

別記第 1 6 号の 2 様式 (第 1 5 条の 2 関係)

年 月 日 認定証再交付申請書 認定証亡失届出書	
熊本県知事 様	
住所	〒 ー ー 電話番号 ー ー
名称	
代表者の氏名	印
(該当項目の□に✓印を付してください。) <input type="checkbox"/> 再交付申請 認定証を亡失(滅失)したので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 1 9 条の 9 第 3 項の規定により、次のとおり認定証の再交付を申請します。 <input type="checkbox"/> 亡失届出 認定証を亡失したので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 1 9 条の 9 第 5 項の規定により、次のとおり届け出ます。	
認定証	番号 交付年月日 年 月 日
亡失・滅失した事情	

- (注) 1 この様式中不要な文字は、使途に従い抹消してください。  
 2 申請者本人の自署の場合は、押印は不要です。

- 附 則  
 1 この規則は、平成 2 7 年 5 月 2 9 日から施行する。  
 2 この規則の施行の際現に改正前の熊本県鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の規定により提出されている申請書その他の書類は、改正後の熊本県鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行細則の規定により提出された申請書その他の書類とみなす。